

令和6年度 公益社団法人大阪介護福祉士会

介護教員講習会

当会は介護サービスを担う人材の育成は、重要な課題と捉えています。福祉サービス利用者の生活支障や多文化共生社会等を見据え、対応できる介護福祉士養成教育を担う介護教員を育成することは、専門職能団体として大変重要な責務であると考えています。

本講習会は、厚生労働大臣が別に定める基準（平成13年厚生労働省告示第241号。以下「基準告示」という。）別表に定めるすべての科目について講習同表に定める内容以上の講習会を適切に行うことによって介護教員の資質向上と適切な教育方法を伝えることを目的に開催します。

1. 研修期間 令和6年8月10日（土）～令和7年3月9日（日）

2. 会場 大阪府社会福祉会館（〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4-15）

3. 対象者

1) 介護福祉士養成施設等において、

- ・専任教員であって領域ごとの科目編成等を行う方
- ・専任教員であって「介護」の科目を教授する方
- ・専任教員であって教務に関する主任者になることを予定している方
- ・今後職場等において外国人を含めた介護人材の育成を担う方

2) 介護福祉士又は社会福祉士、看護師、保健師、助産師、医師の資格を取得した後、5年以上実務に従事して介護教員を目指す方（大阪介護福祉士会会員を優先する）

※大阪介護福祉士会会員かつ日本介護福祉士会会員

※大阪介護福祉士会・他県介護福祉士会正会員とは、入会手続き及び会費納入が完了している方（期日：令和6年7月末日まで）

4. 受講定員 15名 申込期限 令和6年7月23日（火）必着

5. 申込方法 QRコードまたはURLより申込みとともに課題を電子メールにてお送りください。

推薦書、履修認定証明書等提出の必要な方は郵送にてお送りください。

初めて本講習を受講する方は①の課題を提出してください。当会主催の本講習会を過去に受講した方、前年度より継続受講の方は②の課題を提出してください。

- ① 「介護教員講習会受講動機と受講後の介護教育への決意」
- ② 「これから（未来）の介護福祉士に必要な専門性」

自身の考えを800字以上1000字以内（文字数記入要）で論じたものを提出してください。（手書きで作成、名前必須）

※介護福祉士養成施設において教員として従事する方は、養成施設の長からの推薦を必要とします。（書式は問いません。）

申込URL : <https://forms.gle/lde8ihsz1q8mV25P6>

申込QRコード :



6. 科目ごとの評価と証明書の発行

1) 評価について

講習会の受講者は科目ごとに定められた時間数を全て受講し、修了の為の評価を受けなければなりません。評価は、筆記試験、レポート、課題の提出、演習等の応答によるもののほか、受講態度、演習課題に取り組む姿勢などを併せて総合的に行います。

2) 科目履修証明書について

「介護教員講習会履修証明書」は、基準告示に基づく「介護教員講習会修了証」の交付を受けるために必要となるものなので、大切に保管してください。

7. 専門分野の各科目にかかる目標について

科目	目標
介護福祉学	介護及び関連する学問領域から幅広く、介護と人間生活について学び、介護福祉士の専門性についての理解を深める。
介護教育方法	教育方法の理論を基礎として、介護福祉教育における具体的な教授・学習活動について理解する。
学生指導・カウンセリング	学生指導・カウンセリングの理論や方法について学ぶ。
実習指導方法	介護教育における実習の意義及び実習指導に当たる教員・実習指導者の役割を理解し、効果的な実習指導方法を修得する。
介護過程の展開方法	介護実践のためのアセスメント、計画立案、実施、評価について、演習における具体的展開方法を学ぶ。
コミュニケーション技術	人間関係におけるコミュニケーション技術について学ぶ。
研究方法	研究の意味を理解し、研究の方法と種類、進め方等を修得する

8. 履修認定について

基準告示に基づく「介護教員講習会修了証」の交付を受けるためには、**13科目300時間の受講が必須です**。ただし、次に該当する場合は、科目の履修認定（受講免除）を受けることができます。

※履修認定を受けようとするものは、申込時に履修認定証明書を提出してください。受講可の方には履修の可否を決定しその旨決定通知と共に郵送します。受講不可の方には書類を返却します。

対象者	免除の内容
大学、大学院若しくは短期大学等又は当該講習会以外の講習会において、基礎分野及び専門基礎分野に係る科目の内容と同等以上の内容を有すると講習会を行う者が認める科目を修めた者	基礎分野及び専門基礎分野のうち、当該科目の履修を免除
厚生労働省が認定した「看護教員講習会」受講修了者	基礎分野及び専門基礎分野の履修を免除
全国社会福祉協議会中央福祉学院の「介護福祉士養成施設介護担当教員特別研修課程」受講修了者	専門分野のうち、「介護教育方法」の履修を免除
講習会において、専門分野に係る科目を教授する者又は教授したことがある者（介護教育方法、実習指導方法又は介護過程の展開方法のいずれか1科目を教授した者については、これら3科目全て教授したもののみなす。）	専門分野のうち、当該科目の履修を免除
平成15年4月1日以前に大学院において、介護福祉士養成施設において担当する科目に関連する分野に係る博士の学位を授与された者その他の者であって厚生労働大臣が認める者	講習会の課程の全部の履修を免除

9. 受講決定及び受講料納入方法（※よくお読み下さい）

1) 受講決定について

①大阪介護福祉士会会員であり、且つ本会主催研修や活動などに積極的に参加している方を優先に受講決定します。

②受講決定者には受講決定通知書と必要書類等を送ります。受講不可の者にはその旨連絡します。

2) 受講料の納入方法について

①受講料の納入方法は、受講決定通知書に記載しています。受講決定通知をよくお読みいただき、支払期日までにお支払いください。

なお、お支払いが確認できない場合、受講日当日でも受講をお断りする場合がありますので、くれぐれもお気を付けください。

②振込み手数料等は受講生各自の負担となります。

3) 受講の申込・キャンセルの方法（要確認）

受講の申込は通年可能です。受講をキャンセルされる場合は、原則として、本会に対して電子メールにてキャンセルする旨を必ずご通知ください。キャンセル通知を確認後、本会より電子メールにて確認の連絡をします。

当該受講科目の講習初日1ヶ月前までにキャンセルのご連絡があった場合（各科目のキャンセル期限についてはホームページ上にて掲載します。そちらをご確認ください）、キャンセル科目の受講料は手数料を差引いて返金します。ただし、年間を通じて2科目（2回）までの対応とします。あらかじめご了承ください。

問合せ・申込先

公益社団法人 大阪介護福祉士会 事務局

〒542-0012

大阪府大阪市中央区谷町七丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内

TEL: 06-6766-3633 FAX: 06-6766-3632

Eメール: info@kaigo-osaka.jp

倫理綱領

1995年11月17日宣言 前文

私たち介護福祉士は、介護福祉ニーズを有するすべての人々が、住み慣れた地域において安心して老いることができ、そして暮らし続けていくことのできる社会の実現を願っています。そのため、私たち日本介護福祉士会は、一人ひとりの心豊かな暮らしを支える介護福祉の専門職として、ここに倫理綱領を定め、自らの専門的知識・技術及び倫理的自覚をもって最善の介護福祉サービスの提供に努めます。

（利用者本位、自立支援）

1. 介護福祉士は、すべての人々の基本的人権を擁護し、一人ひとりの住民が心豊かな暮らしと老後が送れるよう利用者本位の立場から自己決定を最大限尊重し、自立に向けた介護福祉サービスを提供していきます。

（専門的サービスの提供）

2. 介護福祉士は、常に専門的知識・技術の研鑽に励むとともに、豊かな感性と的確な判断力を培い、深い洞察力をもって専門的サービスの提供に努めます。
また、介護福祉士は、介護福祉サービスの質的向上に努め、自己の実施した介護福祉サービスについて、常に専門職としての責任を負います。

（プライバシーの保護）

3. 介護福祉士は、プライバシーを保護するため、職務上知り得た個人の情報を守ります。

（総合的サービスの提供と積極的な連携、協力）

4. 介護福祉士は、利用者に最適なサービスを総合的に提供していくため、福祉、医療、保健その他関連する業務に従事する者と積極的な連携を図り、協力して行動します。

（利用者ニーズの役割）

5. 介護福祉士は、暮らしを支える視点から利用者の真のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割であると確認したうえで、考え、行動します。

（地域福祉の推進）

6. 介護福祉士は、地域において生じる介護問題を解決していくために、専門職として常に積極的な態度で住民と接し、介護問題に対する深い理解が得られるよう努めるとともに、その介護力の強化に協力していきます。

（後継者の育成）

7. 介護福祉士は、すべての人々が将来にわたり安心して質の高い介護を受ける権利を享受できるよう、介護福祉士に関する教育水準の向上と後継者の育成に力を注ぎます。

公益社団法人大阪介護福祉士会 令和6年度 介護教員講習会日程表

日数	開催日	科目	講師	
1	8月10日(土)	法学	C&L 法律事務所 弁護士 関西学院大学大学院 准教授	佐々木 章 氏
2	8月11日(日)		C&L 法律事務所 弁護士 関西学院大学 名誉教授	豊川 義明 氏
			関西学院大学大学院 司法研究科 准教授	張 洋介 氏
3	8月17日(土)		C&L 法律事務所 弁護士 関西学院大学 名誉教授	豊川 義明 氏
			C&L 法律事務所 弁護士 関西学院大学大学院 准教授	佐々木 章 氏
4	8月18日(日)		関西学院大学大学院 司法研究科 准教授	張 洋介 氏
5	8月26日(月)	教育学	神戸女子大学 文学部 教育学科 教授	三宅 茂夫 氏
6	8月27日(火)			
7	9月9日(月)			
8	9月10日(火)			
9	9月22日(日)	社会福祉学	同志社大学 社会学部 社会福祉学科 教授	小山 隆 氏
10	9月23日(月)			
11	9月28日(土)	社会福祉学	兵庫大学 生涯福祉学部 社会福祉学科 教授	小倉 毅 氏
12	9月29日(日)			
13	10月4日(金)	介護福祉学	日本生活支援学会 会長 浦和大学 名誉教授	黒澤 貞夫 氏
14	10月5日(土)			
15	10月12日(土)	教育方法	名古屋芸術大学 教育学部 子ども学科 教授	岡田 雅樹 氏
16	10月13日(日)			
17	10月25日(金)	介護福祉学	日本生活支援学会 会長 浦和大学 名誉教授	黒澤 貞夫 氏
18	10月26日(土)			
19	11月9日(土)	教育評価	名古屋芸術大学 教育学部 子ども学科 教授	岡田 雅樹 氏
20	11月10日(日)			
21	11月23日(土)	介護教育方法	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団 OSJとよなかケアスクール 専任教員	重松 義成 氏
22	11月24日(日)			
23	12月7日(土)	介護過程の展開方法	日本生活支援学会 会長 浦和大学 名誉教授	黒澤 貞夫 氏
24	12月8日(日)			
25	12月21日(土)	実習指導方法	大阪人間科学大学 人間科学部 社会福祉学科 教授	武田 卓也 氏
26	12月22日(日)			
27	1月12日(日)	学生指導 カウンセリング	同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授	牛田 篤 氏
28	1月13日(月)			
29	1月26日(日)	コミュニケーション技術	大阪人間科学大学 人間科学部 子ども教育学科 教授	土肥 茂幸 氏
30	1月27日(月)			
31	2月1日(土)	介護教育方法	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団 OSJとよなかケアスクール 専任教員	重松 義成 氏
32	2月2日(日)			
33	2月11日(火)	教育心理	大阪人間科学大学 心理学部 心理学科 助教	羽下 飛鳥 氏
34	2月12日(水)			
35	2月23日(日)	研究方法	同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授	下山 久之 氏
36	2月24日(月)			
37	3月2日(日)	教育心理	大阪人間科学大学 心理学部 心理学科 助教	羽下 飛鳥 氏
38	3月3日(月)			
39	3月8日(土)	研究方法	同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授	下山 久之 氏
40	3月9日(日)			

※都合により日程・時間・会場・講師等を変更する場合があります。

(注)講習開始5分前に出欠確認の点呼を行います。受講時間等につきましては、ホームページでお知らせしますので、必ずご確認ください。

主 催 公益社団法人 大阪介護福祉士会

令和6年度 第2回 介護福祉士実習指導者講習会 開催要項

平成24年度から実習施設Ⅱに該当する施設は、実習生を受け入れるにあたり本研修の受講が義務付けられました。本会としましては平成20年度から実習Ⅱ講習会を実施し介護人材の定着や後進者育成また、質の高い介護人材の養成を専門職能団体として責任をもって育成に取り組んでいます。

地域包括ケアに向けて、介護福祉士が中心となり施設ケアは勿論、在宅ケアの要となるためにも実習施設Ⅰの講習会も併せて開催いたします。

この研修はキャリア段位制度のアセッサー講習の受講要件にもなっています。

※会場内の定期的な換気等環境には細心の注意を払います。

- 日 時
1日目：令和6年 9月 6日（金） 2日目：令和6年 9月 21日（土）
3日目：令和6年 10月 4日（金） 4日目：令和6年 10月 28日（月）
5日目：令和6年 11月 20日（水）
- 会 場
大阪市社会福祉研修・情報センター（大阪市西成区出城2-5-20）
（地下鉄御堂筋線・地下鉄四つ橋線「大国町」駅5号出口）
（地下鉄四つ橋線「花園町」駅2号出口）（JR環状線・大和路線「今宮」駅西出口）
※講師・会場都合により会場・日程・時間を変更する場合がございますのでご了承願います。
- 研修内容
別紙プログラム及び受講申込書参照
- 受講対象者
・介護福祉士として3年以上実務に従事した経験のある者であって、実習施設において実習指導者となるものおよび現に実習指導を担っている者。
※現職種が介護福祉士以外の方は、職務経歴書を必ず添付して下さい。
・服装について、1日目（開講式）、5日目（修了式）はスーツでお越しく下さい。
2日目～4日目はスーツに準ずる服装でお越しく下さい。
- 定 員
各回40名（20名以下の場合非開講）
※定員を超過した場合にはお断りさせて頂く場合があります。
- 申込方法
QRコード又はURLにてお申込みください。
介護福祉士登録証写し（必須）、上記職務経歴書（提出の必要な方）は郵送にてお送り下さい。
※受講決定者には決定通知の連絡をいたします。

URL：<https://forms.gle/5byE5phSo8WewadD7>

QRコード：



- 締 切 日
令和6年8月2日（金）まで（消印有効）。または定員に達したとき。

8. 受講料 26,000円（介護福祉士会会員） 40,000円（法人賛助会員） 46,000円（一般）
注：受講料は定員超過にてお断りの場合以外、欠席などの理由が生じても返金いたしません。

9. 修了証交付 研修全課程修了者には、大阪介護福祉士会より厚生労働省の定める研修を修了したことを証明する修了証を発行いたします。（受講生の遅刻・早退は認めていません。）

10. その他 ※本研修は生涯研修手帳のポイント対象研修です。
※研修会場までは公共交通機関をお使いください。駐車場はありません。
※昼食は各自ご持参ください。

31.0P



11. 問合せ先 公益社団法人大阪介護福祉士会
〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館3F
TEL：06-6766-3633 FAX：06-6766-3632
E-MAIL：info@kaigo-osaka.jp URL：http://kaigo-osaka.jp

〈令和6年度 第2回介護福祉士実習指導者講習会 プログラム〉

公益社団法人大阪介護福祉士会

1日目 令和6年9月6日(金)

大阪市社会福祉研修・情報センター

時間	科目	内容
9:30~9:45	受付・オリエンテーション・挨拶	
9:45~11:45	介護の基本	・介護福祉士が働く場で必要とされる法や制度の動向を理解する
11:45~12:30	休憩	
12:30~17:00	実習指導の理論と実際	・実習指導の基本と実習指導者のあり方について理解する

2日目 令和6年9月21日(土)

大阪市社会福祉研修・情報センター

時間	科目	内容
10:00~12:00	介護過程の理論と指導方法	・介護過程の意義と目的を理解する
12:00~13:00	休憩	・介護過程展開のプロセスを理解する
13:00~17:00	介護過程の理論と指導方法	・介護過程における計画の作成と指導方法を理解する

3日目 令和6年10月4日(金)

大阪市社会福祉研修・情報センター

時間	科目	内容
9:15~17:00 (休憩含む)	スーパービジョンの意義と活用及び学生理解	・実習におけるスーパービジョンの意義と目的を理解する ・事例を通して学生理解及び指導方法について学ぶ

4日目 令和6年10月28日(月)

大阪市社会福祉研修・情報センター

時間	科目	内容
10:00~13:00	実習指導の方法と展開	・指導方法の作成と指導方法を理解する
13:00~14:00	休憩	
14:00~15:30	実習指導における課題への対応	・実習指導における自施設の課題への対応方法について理解する
15:30~15:40	休憩	
15:40~16:40	実習指導者に対する期待	・専門職に求められる倫理、資質、能力等を理解する ・介護福祉士のキャリアアップと生涯研修制度を理解する ・自施設における実習受け入れ効果の活用を理解する

5日目 令和6年11月20日(水)

大阪市社会福祉研修・情報センター

時間	科目	内容
9:30~16:30 (休憩を含む)	在宅介護実習指導等の理論と実際 講義・演習含む	・訪問介護実習の基本と実習指導の在り方について理解する ・訪問実習の意義と目的、訪問実習の目標 ・教育者としての実習指導者の役割 ・養成施設との連携 ・地域密着型サービス・病院等における介護実習指導の在り方について理解する
16:30~17:00	修了式	・在宅実習等における接遇(基本的態度、コミュニケーション技術、報連相、ホスピタリティ等)

令和6年度 第2回

認知症介護実践研修(実践者研修)のご案内

認知症介護実践研修は、高齢者介護実務者等に対し、認知症高齢者等の介護に関する実践的研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、もって認知症高齢者等に対する介護サービスの充実を図ることを目的に実施します。

1. 日程

令和6年 9月 7日(土)・10日(火)・10月1日(火)・11日(金)・
10月28日(月)・11月12日(火) の計6日間

○実習：職場実習（4週間）

※自職場を利用されている認知症の人に協力者として協力していただき、講義・演習と実習を行います。

※4週間の内、1～3週目は計画に基づいた実践、4週目は実習内容の整理・評価、報告資料、1000字以上のレポート作成（パソコンで作成）に取り組めるよう、環境を整えてください。

※研修期間内に規定の課題に取り組んでいただきます。未提出の課題がひとつでもある場合は、修了証書の発行は致しませんのでご注意ください。

※感染症対策については各自の判断でお願いします。

※今後、研修期間中に感染症が発生した場合は、大阪府の要請に基づいて判断しますので、あらかじめご了承ください。

2. 会場

〒557-0024

大阪市西成区出城2-5-20 大阪市社会福祉研修・情報センター

(JR環状線・大和路線「今宮」駅 西出口)

(地下鉄御堂筋線・地下鉄四つ橋線「大国町」駅 5号出口)

(地下鉄四つ橋線「花園町」駅 2号出口)

3. 受講対象事業者

大阪府内（大阪市内及び堺市内を除く）の介護サービス事業者
（地域密着型サービス事業者を除く）

4. 研修受講対象者

(1) 上記3の対象事業者に従事する介護職員等で、認知症介護基礎研修を修了した者あるいはそれと同等以上の能力を有する者であり、身体介護に関する基本的知識・技術を修得している者であって、概ね2年程度の実務経験を有する者

(2) 認知症介護基礎研修を修了した者と同等以上の能力を有する者とは、認知症介護基礎研修の義務付けの対象とならない者であり、各資格のカリキュラム等において、認知症介護に関する基礎的な知識及び技術を習得している者

※対象資格：介護福祉士、実務者研修修了者、介護職員初任者研修修了者、生活援助従事者研修修了者、介護職員基礎研修課程又は訪問介護員養成研修一級課程・二級課程修了者、介護支援専門員、社会福祉士、医師、歯科医師、看護師、准看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、精神保健福祉士、管理栄養士、栄養士、あん摩マッサージ師、はり師、きゅう師、柔道整復師等

(3) Microsoft 社の文書作成ソフト Word (Word2007 以降のバージョン) が使用できるパソコン環境にあること

(4) 自職場を利用されている認知症の人に協力者として、研修に協力が得られる方

(5) 服装について

1 日目と 6 日目(最終日)はスーツまたはフォーマル
(スーツがない場合は冠婚葬祭用でも可)
2 日目～5 日目はスーツに準ずる服装でご受講ください。

5. 定員

60名 ※お申込み多数の場合は、抽選となります。

6. 受講費用

○受講費 会員 30,000 円+テキスト代 2,860 円 合計 32,860 円
一般 36,500 円+テキスト代 2,860 円 合計 39,360 円

※講義資料とテキストを併用して講義・演習を行いますので、テキストの購入は必須となりますのでご了承ください。

7. 申込方法

別紙受講申込書に必要事項を記入の上、下記の宛先まで郵送してください。

※この研修は、講義・演習 6 日間と職場実習 4 週間の実習を伴う研修となりますので、必ず所属長の推薦を受けてお申込みください。

※全日程出席できない場合は修了証書が発行できません。

遅刻・早退も認められませんので、必ず全日程出席できる方のお申込みをお願いします。

※施設(事業所)と受講希望者双方が、研修内容について周知・理解した上で受講申し込みをお願いします。

※受講申込書には公印を必ず押印してください。

※研修で使用する資料は Microsoft 社の文書作成ソフト Word で作成されています。他社製の文書作成ソフトでは図表等が崩れ、研修資料として使用できませんので、必ず Microsoft 社の文書作成ソフト Word (Word2007 以降のバージョン) を使用できる環境を準備の上、受講を申し込みください。

【お申込先】

〒542-0012

大阪府中央区谷町7丁目4-15 大阪府社会福祉会館3階

公益社団法人 大阪介護福祉士会「認知症介護実践研修事務局」 宛

8. 申込締切り

令和6年8月9日（金）必着

9. 受講決定

お申込み多数の場合は、抽選のうえ受講者を決定し、受講が決定された方には決定通知を、受講いただけない方についてはその旨の通知を所属長あてに郵送します。

※期限を過ぎたお申込みについては通知をいたしませんのでご了承ください。

※通知発送予定日：令和6年8月13日（火）

受講決定の際に抽選などがある場合は発送予定日を過ぎる場合がございます。あらかじめご了承ください。

10. その他

(1) 本研修の全日程を修了された方には、修了証書を交付します。

(2) 本研修の申込書等に記載された事項は、個人情報保護の規定に則り適正に管理し、①本研修の実施、②国・府における業務に関する検討及び③公的機関における研修事業調査研究に必要な範囲以外に使用することはありません。

11. 研修実施主体

公益社団法人 大阪介護福祉士会

※大阪府認知症介護実践研修事業者指定実施要領に基づく指定法人

(平成24年5月17日大阪府指定)

12. お問い合わせ先

公益社団法人 大阪介護福祉士会 認知症介護実践研修 担当：事務局

TEL：06（6766）3633 E-mail：info@kaigo-osaka.jp

令和6年度 第2回 認知症介護実践研修(実践者研修) 受講申込書

フリガナ 受講希望者氏名		性別	男 ・ 女 無回答
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (才) ※氏名と生年月日は修了証書にも記載しますので、 楷書で正確にご記入ください。	会員・一般 (会員番号)	
職種・役職		介護実務経験年数	年 月
認知症介護基礎研修受講の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (修了証コピーを添付のこと)		
取得している 資格等	介護福祉士・社会福祉士・訪問介護員1級・訪問介護員2級・看護師 その他 () ※資格を証明するもののコピーを添付してください。		
フリガナ 事業所名			
所在地	〒 —		
電話番号		FAX 番号	
事務連絡担当者名			
受講に関する確認事項 (確認・承諾できた場合、左側チェックボックスに✓記入) ※全ての内容について確認・承諾した上で受講申し込みをお願いいたします。			
<input type="checkbox"/>	受講希望者は施設(事業所)において、認知症介護の推進役となる者である		
<input type="checkbox"/>	受講希望者は職場実習も含め、全日程とも遅刻・早退せず参加できる者である		
<input type="checkbox"/>	Microsoft社のWord(2007以降のバージョン)が使用できるパソコン環境にある		
<input type="checkbox"/>	施設(事業所)として職場実習の実施について承諾し、研修協力者を選定することが可能である		

研修受講に際し、上記全てについて確認・承諾し、認知症介護実践研修(実践者研修)の受講生として上記の者を受講させたく申し込みます。

(法人・施設(事業所)名)

(代表者・施設長名)



- ※受講希望者氏名と生年月日は、修了証書にも記載しますので、正確にお書きください。
- ※講義資料とテキストを併用して講義・演習を行いますので、全受講生にテキストを購入していただきます。
- ※本申込書は、郵送にてお送りください。

本申込書に記載された事項につきましては、個人情報保護等の規定に則り適正な管理を行い、府の指定に係る本研修事業の実施に関する業務以外に使用することはいたしません。

令和6年度(2024) サービス提供責任者研修

サ責の仕事って何だろう、適正に運営したい。

サ責の8要件って具体的にどうすれば良いのかなあ？

職員の指導・育成方法は教えてもらう機会がなかった。

多職種との連携方法は、的確な伝え方が難しい？



2018(平成30)年介護報酬改正に伴う老計10号の改正で「自立生活支援・重度化防止の視点での見守りの介護」に明記されました。利用者の尊厳を保持し共に行うことで、自立支援を後押し、介護の専門性を常に意識しながら、根拠をもって支援を行う必要があります。

訪問介護のリーダ的存在であり、利用者にとって頼りになるサービスの要がサービス提供責任者です。この研修で知識・技術を習得し、介護実践を果たす意味や介護の価値等を学ぶことを目的に開催します。

日 程 1回目 7月17日(水) 2回目 8月21日(水) 3回目 9月18日(水) 4回目 10月15日(火)
5回目 11月21日(木) 6回目 12月17日(火) 7回目 2月14日(金) 8回目 3月18日(火)

時 間 全日程：14時～17時

※講師・会場都合により会場・日程・時間を変更する場合がありますのでご了承願います。

会 場 大阪府社会福祉会館3階 大阪府中央区谷町7-4-15

地下鉄谷町線「谷町6丁目」駅4番出口・「谷町9丁目」駅2番出口

講習内容 詳細は次ページ

申込方法 URL: <https://pro.form-mailer.jp/fms/85f0d269313336>

(QRコード)



※受講決定者には決定通知をお知らせいたします

受講要件 ①訪問介護事業所においてサービス提供責任者を担っている方
今後、予定されている方

②サービス提供責任者について学びを深めたい方

定 員 20名(先着順、定員に達した場合お断りする場合があります)

受講料 ・会員(賛助会員含む) 1講習 2,500円
・当会ファーストステップ研修修了者 1講習 2,000円
・一般 1講習 3,000円
全日程受講する場合 会員2,000円、一般3,000円割引します
※いかなる理由であっても開講後の返金は致しません
支払いは、受講決定通知書でお知らせいたします

申込締切 各講習日の1週間前

※申し込みに関する情報は当該研修連絡等以外には使用しません



【講習内容】

講義時間：全日程14時～17時

日時		講習内容
1回目	7月17日(水)	●サービス提供責任者としての役割や責務についてなど
2回目	8月21日(水)	●ケアプラン・訪問介護計画 居宅サービス計画書の読み解き方や居宅サービス計画に沿った訪問介護計画の立案方法など
3回目	9月18日(水)	●アセスメント・訪問介護計画 アセスメントの視点、ICFを訪問介護計画に活かす方法など
4回目	10月15日(火)	●サービス実施記録・訪問介護計画 訪問介護計画書のポイントをサービス実施記録への反映するポイントなど
5回目	11月21日(木)	●モニタリング・サービス担当者会議・訪問介護計画 根拠のある訪問介護計画を作成する為の書類の書き方やポイント サービス担当者会議のやモニタリングと実施報告書の違いを理解するなど
6回目	12月17日(火)	●介護過程・訪問介護計画 介護過程の展開の理解と訪問介護計画との関連、適切なサービスへの反映方法など
7回目	令和7年 2月14日(金)	●介護報酬加算について 適切なサービスの実施とは何か。今更聞けない加算や新しい加算について理解するなど
8回目	令和7年 3月18日(木)	●適切な事業所運営について サービスの質の向上、運営に関して適切なサービス提供についてなど

1日参加でも全日でもOK♡
一緒にサービスの質をあげていきましょう。

～申込み・問い合わせ先～

公益社団法人 大阪介護福祉士会 事務局

〒542-0012 大阪府中央区谷町7-4-15

大阪府社会福祉会館内 3階

TEL：06-6766-3633 FAX：06-6766-3632

e-mail：info@kaigo-osaka.jp



主催：公益社団法人大阪介護福祉士会
介護のプロが教える講座

**受講料
無料**

貴方の心とからだを大切にしたいから

介護教室



大切な人を支える介護のコツや知識をお伝えします

日時 1回目 6月26日 2回目 8月9日 3回目 10月18日
4回目 12月9日 5回目 2月18日 6回目 3月12日
13時30分から16時30分まで

講習内容



1～6日目
介護に必要な知識
認知症や支え合うコミュニケーション等



1～5回目
最新の福祉用具の見学
ベッドや車いす、自助具、入浴等



- ① 6/26(水) 自分のからだの使い方や介助方法
- ② 8/9(金) おいしく安全に食べる方法や調理の工夫
- ③ 10/18(金) 排せつの大切さと健康のバロメーターを知る
- ④ 12/9(月) 身じたくの方法と個性
- ⑤ 2/18(火) 安全な入浴方法とその効果
- ⑥ 3/12(水) 介護者の心やからだのリフレッシュ方法

場所 大阪府社会福祉会館3階 大阪府中央区谷町7-4-15
地下鉄谷町線「谷町6丁目」駅4番出口・「谷町9丁目」駅2番出口

定員 10名（先着順）※受講決定者には決定通知をお知らせいたします

申込方法 URL：<https://pro.form-mailer.jp/fms/d58b33de312515>

申込締切 各日程の1週間前

※申し込みに関する情報は当該研修連絡等以外には使用しません



問い合わせ先
公益社団法人 大阪介護福祉士会 事務局
〒542-0012 大阪府中央区谷町7-4-15
大阪府社会福祉会館内 3階 TEL：06-6766-3633
FAX：06-6766-3632 e-mail：info@kaigo-osaka.jp

対象者
大阪府民

